

変化する時代を生きる子供たちに必要な力を育む学びの実現

目標	基本方向	取組	個別施策	個別施策の概要	担当課室	
変化 する 時代 を 生き る 子 供 た ち に 必 要 な 力 を 育 む 学 び の 実 現	基本 方向 1 情 報 活 用 能 力 の 育 成	取組1 資質能力の三つの柱	1 国の施策や他県の動向等の情報収集	・(情報科における)プログラミング教育等の導入に係る研究, 国の施策や他県の取組状況の情報収集	高校教育課	
			2 国の施策や他県の動向等の情報収集	・特別支援学校におけるプログラミング教育等の充実について, 国の施策や他県の取組状況の情報収集	特別支援教育課	
		取組2 情報活用能力の育成のためのカリキュラム・マネジメント	3 情報教育に係るカリキュラムマネジメント	・各校の教育課程表の確認 ・指導主事訪問での助言 等によるカリキュラムの研究	高校教育課	
			4 情報教育に係るカリキュラムマネジメント	・指導計画の作成に当たっての配慮事項, 障害種ごとに, 指導方法の工夫を行い, 指導の効果を高める 等	特別支援教育課	
			取組3 学校における情報モラル教育	5 ネットパトロール及びネット被害未然防止講演会	・児童生徒への情報モラル教育, 及びインターネット掲示板やSNSの検索及び監視の実施	高校教育課
				6 スマホ等を介したいじめ対策の推進	・ネット被害未然防止対策事業の推進(ネットパトロール, 学校裏サイトの検索・監視の実施と速やかな対処)・生徒・保護者向け講話の講師派遣・長期休業前のスマートフォン等の使用に関する注意喚起 等	特別支援教育課
				7 情報モラル教育に対する理解の促進	・総合教育センターにおける研修会への参加・指導主事派遣事業を活用した校内研修会の実施・特別な支援を必要とする児童生徒に対する情報モラル研修会の実施	特別支援教育課
				8 教員の情報セキュリティ及びモラル教育	・情報セキュリティ及びモラル研修についての標準的な研修資料を作成し毎年度各学校の研修実施と報告を義務づけ・セキュリティ対策徹底の定期的な周知	教育企画室
				9 情報モラル教育に対する理解の促進	・市町村教育委員会への, 情報モラル指導の啓発リーフレット等を作成・配布	義務教育課
				10 情報モラル教育に係る教員研修の充実	教員研修の実施, 研修資料等の提供・ホームページ等を活用したオンラインでの資料提供 ・カリキュラム開発支援室(Mナビ)での資料提供等の支援 ・指導主事派遣事業	総合教育センター
	取組4 プログラミング教育の推進	11 国の施策や他県の動向等の情報収集【再掲1】	・(情報科における)プログラミング教育等の導入に係る研究, 国の施策や他県の取組状況の情報収集	高校教育課		
		12 国の施策や他県の動向等の情報収集【再掲2】	・特別支援学校におけるプログラミング教育等の充実について, 国の施策や他県の取組状況の情報収集	特別支援教育課		
	基本 方向 2 教 科 等 の 指 導 に お け る I C T の 活 用	取組5 教科等の指導におけるICTの活用	13 プログラミング教育に係る教員研修の充実	教員研修の実施, 研修資料等の提供・ホームページ等を活用したオンラインでの資料提供 ・カリキュラム開発支援室(Mナビ)での資料提供等の支援 ・教材の貸出 ・指導主事派遣事業	総合教育センター	
			14 世界に発信する高校生育成事業	・ICTを用いた「英語力エンパワーメントプログラム」を実施。・本県独自の県内・海外のネットワーク「meet classmates (ミートクラスメイツ)」を構築し, それを活用したオンラインによる課以外高校生との交流活動を実施	高校教育課	
			15 各教科等の学習における発達段階に応じた体系的な情報活用能力の育成	・課題の設定, 情報収集, 整理・分析, まとめ・表現 ・課題の解決過程における, より深みのある主体的な解決のためのICT活用 ・情報や情報手段の特性の理解や情報モラルの学習の推進	高校教育課	
			16 ICT機器を活用した授業の推進	・各教科においてICT機器を活用した授業の推進 ・教育課程研究会での情報提供 ・指導主事訪問等での指導助言 ・大学等との連携	高校教育課	
			17 教育用グループウェアサービスの運用管理と活用促進	・教育用グループウェアサービスの適切な運用管理とHP等を活用した活用促進	教育企画室	
			18 個別最適な学びに関するモデル事業の推進	県内の2市町村を研究推進地区のモデルとして指定, 大学と連携し, 実践研究を推進。モデルにおける1人1台端末等を有効活用した個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させるための実践と成果を県全体へ水平展開させる	義務教育課	
		取組6 特別支援教育におけるICTの活用	19 教科指導におけるICT活用に係る教員研修の充実	教員研修の実施, 研修資料等の提供・ホームページ等を活用したオンラインでの資料提供 ・カリキュラム開発支援室(Mナビ)での資料提供等の支援 ・指導主事派遣事業 ・研修会に必要なインフラ及び機器整備	総合教育センター	
			20 ICT機器を活用した授業の推進について	・児童生徒の障害の状態や経験等に応じた, ICTを活用した授業の推進・高等部生徒の卒業後の職業自立と社会参加・職業教育と情報機器を結びつけた授業の推進	特別支援教育課	
			21 各教科等の学習における発達段階に応じた体系的な情報活用能力の育成	・各教科の学習において個々の障害の状態に応じた情報活用能力の育成・個々の障害の状態に応じたアシスティブテクノロジーとしての機器活用の推進	特別支援教育課	
			22 特別支援教育におけるICT活用に係る教員研修の充実	教員研修(タブレット端末活用, @Miyagi Styleを活用した授業作り, ICT活用及びプログラミング教育)の実施	総合教育センター	

第3期みやぎの教育情報化推進計画

個別施策一覧

目標	基本方向	取組	個別施策	個別施策の概要	担当課室
変化する時代を生きる子供たちに必要な力を育む学びの実現	基本方向3 教員に求められるICT活用指導力等の向上	取組7 教員のICT活用指導力	23 タブレットを活用した授業に関する校内研修資料と授業例	・1人1台端末の活用に向けて、タブレット端末等を活用した実践事例(教科・学年別)の作成及び公表。	高校教育課
			24 教育用グループウェアの活用の促進	市町村立学校における1人1台端末環境が整備されたことに伴う教育用グループウェアの有効活用による学力向上と学びの保障を企図。教員向けの研修資料等の充実と先進地区の実践事例の紹介など、県内全体での活用推進。	義務教育課
			25 情報モラル教育に係る教員研修の充実	教員研修の実施, 研修資料等の提供・ホームページ等を活用したオンラインでの資料提供 ・カリキュラム開発支援室(Mナビ)での資料提供等の支援 ・指導主事派遣事業	総合教育センター
		取組8 教員の研修	26 プログラミング教育に係る教員研修の充実【再掲13】	教員研修の実施, 研修資料等の提供・ホームページ等を活用したオンラインでの資料提供 ・カリキュラム開発支援室(Mナビ)での資料提供等の支援 ・教材の貸出 ・指導主事派遣事業	総合教育センター
			27 教科指導におけるICT活用に係る教員研修の充実充実【再掲19】	教員研修の実施, 研修資料等の提供・ホームページ等を活用したオンラインでの資料提供 ・カリキュラム開発支援室(Mナビ)での資料提供等の支援 ・指導主事派遣事業 ・研修会に必要なインフラ及び機器整備	総合教育センター
			28 特別支援教育におけるICT活用に係る教員研修の充実【再掲22】	教員研修(タブレット端末活用, @Miyagi Styleを活用した授業作り, ICT活用及びプログラミング教育)の実施	総合教育センター
			29 校務の情報化に係る教員研修の充実	教員研修(officeソフトウェア活用, 情報メディアやセキュリティ)の実施 ・指導主事派遣事業	総合教育センター
			取組9 教員の採用	30 教員確保の取組み	・教員採用試験での「高校情報」教員の確保について, 採用・人事面での取組みを推進。
		基本方向4 校務の情報化(ICT活用による働き方改革)	取組10 ICT活用による働き方改革	31 ICT活用による働き方改革	・各種業務の俯瞰的見直し, また各種機器のアプリケーション, ネットワークシステムや教育用グループウェア等, これまでの業務をICTに置き換えることで業務効率を向上させる検討と実践事例の共有等
	32 校務の情報化に係る教員研修の充実			教員研修(officeソフトウェア活用, 情報メディアやセキュリティ)の実施 ・指導主事派遣事業	総合教育センター
	取組11 統合型校務支援システム		33 統合型校務支援システムの運用	・成績処理等を行う教務支援システムとグループウェア機能を担う校務支援システムの安定的かつ効率的な運用 ・市町村の導入についての支援の検討	教育企画室
	基本方向5 学校におけるICT環境整備	取組12 安定した通信環境の整備	34 教育情報ネットワークシステムの安定運用と次期システムの構築	・現ネットワークの安定運用による通信環境の維持とセキュリティの保持並びに管理の効率化の維持 ・より高速大容量通信環境の実現とセキュリティの維持等を旨次期ネットワークシステムの構築	教育企画室
		取組13 各種機器等整備	35 生徒一人一台教育用コンピュータ整備についての検討	令和3年1月の中央審議会答申による, 高校生1人1台端末環境の実現が明記されたことを踏まえ, 各校の実情にあわせたBYOD(私物端末)を基本方針としながら, 公費での貸出用端末の整備に努め, 高校生1人1台端末環境を順次実現	高校教育課
			36 児童生徒一人一台教育用コンピュータ整備についての検討	・高等部生徒の1人1台端末整備についての検討 ・各学校の取組事例について教育的効果の共有 ・活用状況の把握と機器整備の促進	特別支援教育課
			37 端末等貸出	家庭内にパソコン・タブレット端末が無い生徒及び生徒が使用できるスマートフォンが無い生徒に学校に整備済みのタブレット端末の貸出を行う。wi-fi環境が無く、かつ低所得の世帯に対して通信費込みでモバイルルータの貸出を行う。	高校教育課
		取組14 先端技術の活用	38 教育用グループウェアサービスの運用管理と活用促進【再掲17】	・教育用グループウェアサービスの適切な運用管理とHP等を活用した活用促進	教育企画室
			39 県立高校版「学校プラットフォーム(Web仮想学校)の構築	・臨時休業措置に対しても柔軟に対応できるよう, ICTを活用した, 生徒の学びを保障する体制整備の推進。・Web上に仮想の学校を整備し, 学習機会が確保できる環境を整備(オンライン授業と登校指導を組み合わせたハイブリッド型の学習機会の提供 等)	高校教育課
			40 入院生徒に対する教育保障体制整備事業	・文部科学省委託事業「高等学校段階の病気療養中等の生徒に対するICTを活用した遠隔教育の調査研究事業」による。 ・長期入院や自宅療養中であっても継続して学習に取り組み, 学習意欲や学校復帰への意欲を持続・向上することができるようテレプレゼンスロボット等を活用し遠隔授業を中心とした学習支援を実施。	高校教育課

目標	基本方向	取組	個別施策	個別施策の概要	担当課室
変化する時代を生きる子供たちに必要な力を育む学びの実現	基本方向5	取組15 教育情報セキュリティ	41 教育情報ネットワークシステムの安定運用と次期システムの構築【再掲34】	・現ネットワークの安定運用による通信環境の維持とセキュリティの保持並びに管理の効率化の維持 ・より高速大容量通信環境の実現とセキュリティの維持等を目指す次期ネットワークシステムの構築	教育企画室
			42 教員の情報セキュリティ及びモラル教育【再掲8】	・情報セキュリティ及びモラル研修についての標準的な研修資料を作成し毎年度各学校の研修実施と報告を義務づけ ・セキュリティ対策徹底の定期的な周知	教育企画室
	基本方向6 教育の情報化に関する推進体制	取組16 学校の役割	43 県立学校の情報教育推進計画	各学校が作成する「教育情報化年間推進計画」の情報共有と指導主事訪問等での活用指導力向上への活用	教育企画室
			取組17 外部資源の活用	44 ICT支援員配置事業	授業等におけるICTの効果的な活用や教員のICT活用指導力向上の補助となるICT支援員を年次計画で配置
	取組18 ICT活用推進の支援	45 地域企業や高等教育機関と連携したICTを活用した授業の推進		Society5.0時代における地域の産業を支える職業人育成のため、外部の機関や人材を活用した教育研修や教育活動を推進	高校教育課
		基本方向7 市町村教育委員会との協働・連携	取組18 ICT活用推進の支援	46 ICT活用促進の支援	みやぎGIGAスクール構想の実現に係る連絡協議会等を活用した市町村教育委員会との連携・情報の共有
	47 市町村学校教育情報化推進計画策定の支援			教育の情報化を推進する法律に基づく努力義務として規定されている市町村の情報化推進計画の策定について、市町村が策定するにあたり、構成や内容についての助言等、可能な支援を実施	教育企画室
	取組19 基本方向1～6の取組(再掲)		48 情報モラル教育に対する理解の促進【再掲9】	・市町村教育委員会への、情報モラル指導の啓発リーフレット等を作成・配布	義務教育課
			49 教育用グループウェアサービスの運用管理と活用促進【再掲17】	・教育用グループウェアサービスの適切な運用管理とHP等を活用した活用促進	教育企画室
			50 個別最適な学びに関するモデル事業の推進【再掲18】	県内の2市町村を研究推進地区のモデルとして指定、大学と連携し、実践研究を推進。モデルにおける1人1台端末等を有効活用した個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させるための実践と成果を県全体へ水平展開させる	義務教育課
			51 ICT活用による働き方改革【再掲31】	・各種業務の俯瞰的見直し、また各種機器のアプリケーション、ネットワークシステムや教育用グループウェア等、これまでの業務をICTに置き換えることで業務効率を向上させる検討と実践事例の共有等	共通
			52 統合型校務支援システムの運用【再掲33】	・成績処理等を行う教務支援システムとグループウェア機能を担う校務支援システムの安定的かつ効率的な運用 ・市町村の導入についての支援の検討	教育企画室
			53 教育用グループウェアサービスの活用の促進【再掲24】	市町村立学校における1人1台端末環境が整備されたことに伴う教育用グループウェアサービスの活用による学力向上と学びの保障を企図。教員向けの研修資料等の充実と先進地区の実践事例の紹介など、県内全体での活用推進。	義務教育課
			54 情報モラル教育に係る教員研修の充実【再掲10】	教員研修の実施、研修資料等の提供・ホームページ等を活用したオンラインでの資料提供 ・カリキュラム開発支援室(Mナビ)での資料提供等の支援 ・指導主事派遣事業	総合教育センター
			55 プログラミング教育に係る教員研修の充実【再掲13】	教員研修の実施、研修資料等の提供・ホームページ等を活用したオンラインでの資料提供 ・カリキュラム開発支援室(Mナビ)での資料提供等の支援 ・教材の貸出 ・指導主事派遣事業	総合教育センター
	56 教科指導におけるICT活用に係る教員研修の充実【再掲19】	教員研修の実施、研修資料等の提供・ホームページ等を活用したオンラインでの資料提供 ・カリキュラム開発支援室(Mナビ)での資料提供等の支援 ・指導主事派遣事業 ・研修会に必要なインフラ及び機器整備	総合教育センター		
	57 特別支援教育におけるICT活用に係る教員研修の充実【再掲22】	教員研修(タブレット端末活用、@Miyagi Styleを活用した授業作り、ICT活用及びプログラミング教育)の実施	総合教育センター		
	58 校務の情報化に係る教員研修の充実【再掲32】	教員研修(officeソフトウェア活用、情報メディアやセキュリティ)の実施 ・指導主事派遣事業	総合教育センター		